

# 滝根っ子だより

平成27年7月17日 発行  
滝根地区幼・小・中連携推進会議  
事務局：滝根中 広報担当：菅谷小

## スタート！「学びと育ちのネットワークinたきね27」

田村市教育委員会の重点施策である、中学校区を単位とした「幼小中連携ステップアップ事業」が今年度もスタートしました。

滝根中学校区の幼稚園、小・中学校では、これまでの実績を踏まえながら、園児・児童・生徒の交流、教職員の交流・情報交換やカリキュラムの交流をとおして、滝根町の子どもたちに



- 「基本的な生活習慣」と「社会規範の基礎」の定着
- 「自分の思いや考えを明確に伝える力」の育成

が図られるようにしていきます。主に次の3点の事業内容を行います。

### (1) 幼・小連携

- ① 幼稚園児と小学生の「遊びを中心とした」「文字やお話に親しむ」交流
- ② 小学校教師の「鉛筆の持ち方指導」を中心とした出前授業
- ③ 授業・保育相互参観

### (2) 小・小連携

- ① 3小学校合同による修学旅行(6年)、宿泊学習(5年、4年)
- ② 小学校統合に向けての教職員協議会(教育課程、生活指導)

### (3) 小・中連携

- ① 大学教授等を招へいした小・中合同授業研究
- ② カリキュラム(教育課程、教育活動)研究会
- ③ 生徒指導協議会(中学校授業参観、情報交換)
- ④ 各校代表による先進校視察研修
- ⑤ 中学校体験入学・体験授業

また、各学校では学力向上のための授業改善を日常的に行うとともに、事業成果を検証するために、各種調査を行います。

- 「はぐくみステップ」「田村っ子ルール10」の定着状況
- 入学前ひらがな・数の習得実態調査
- 小・中学生、教職員へのアンケート調査
- 田村市学力調査、中学校新入学時学力調査の分析と考察

特に今年度は、次年度の3小学校統合を見据えながら、幼稚園、小・中学校のスムーズな連携を図るよう配慮してまいります。

各ご家庭、地域の皆様におかれましては、滝根っ子のよりよい成長のために、より一層のご支援ご協力をお願いいたします。



## 滝根幼稚園児と小学校1・2年生

### 「遊びを中心とした交流」(7月)

各小学校の1、2年生が滝根幼稚園の園児と楽しく遊びました。この交流は、園児には小学校での活動への期待を持たせ、小学生には、遊びの準備をとおした考える力の育成や"上級生"としての自覚を持たせることをねらいとしています。また、あいさつや人との接し方など基本的な生活習慣を学ぶ大切な場でもあります。

卒園してから3ヶ月が過ぎた1年生は、懐かしい思いを持ちながら、小さい子への配慮を忘れず、2年生は活動の世話役として1年生をリードしながら、園児に楽しんでもらおうと一生懸命活動しました。

学校では小さくてかわいい1、2年生ですが、幼稚園ではすっかり頼もしい顔になって頑張りました。みんな笑顔で楽しい交流会になりました。



### 第1回生徒指導連絡会 in 滝根中

6月19日に滝根中学校において、滝根町内3小学校と中学校教員が授業参観をしました。生徒は、小学校の先生が授業を見ることに多少の緊張はあったようですが、落ち着いて授業に臨んでいました。1年生の授業を見た小学校の先生方は、中学生らしく成長してきた姿に目を細めていました。授業参観後には、教員全員が3つのグループに分かれ、協議を行いました。



＜第1G：基本的な生活習慣と社会規範の基礎を定着させるために＞

○ 「たきねっ子ルール」について

- ・ あいさつ：どこでも、だれにでもきちんとさせたい。
- ・ 言葉づかい：相手に対する「思いやり」をもって気をつけさせる。家庭での言葉づかいと連携して指導する。
- ・ 挑戦する気持ち：目標設定や子どもの背中を押してあげること。挑戦したい気持ちを生かす場を工夫する。



＜第2G：学ぶ態度をはぐくみ、学習の仕方や家庭学習の習慣化のために＞

○ 「ノーゲームデー、メディアセレクトデー」(毎週水曜日)

- ・ メディアの害についても啓発したい。家庭学習、学力向上に悪い影響が出ている。家庭での読書や語り、団らんの場を持つてもらいたい。
- 自分の意見を積極的に述べるができるよう、学習や集会の場を工夫している。

＜第3G：学力調査を踏まえた授業改善の具体策＞

○ 新入生学力調査(4月:中1実施)から見える課題

- ・ 成果が十分でなかった点は全員で共有し、指導を継続していきたい。
- ・ 小学校、中学校でそれぞれの教科書を備え付け、互いの学習内容を理解しながら指導することが重要である。